

原告、弁護士、支援者180名が参加したほか、10名の議員（国会議員2名、
県議会議員6名、市議会議員2名）の先生方が応援に駆けつけて下さいました。

集会では、肝がんの原告から対談形式で、治療の過酷さ、医療費による
経済的負担などについて報告を行い、医療費助成の必要性について再認識したほか、
各議員の先生方から医療費助成制度の実現に向けた力強いメッセージをいただきました。